

家づくりに一番大切なものが、

フォレスタにはあります。



技術者たち

ひとつの「家づくり」に、どれだけの人が関わっているかご存知ですか?

一般的に70人の人間が様々に関わり、協働し、リレーしながら家づくりは進められます。

その中で、最も多くの人間が複雑に関わるところ。

それが「つくる」部分です。

専門の職人は、その道を極める為それぞれの分野に細分化、分業されています。各々の専門領域を追求するプロフェッショナルがいて、またそれらを統括するプロフェッショナルがいます。一部の連携の狂いによって、途端に全体が立ち行かなくなってしまうこともある繊細な現場。信頼関係と技術を頼りに、ひとつの家を確かな仕事で繋いでいきます。

あくまでも裏方に徹し、中には直接お客様に会う事無く次の現場へ向かう職人たち。

家は、そんな技術者たちによってつくられています。

リョクエイ
「緑蔭の家」→P124

緑蔭の現場から

リヨクエイノイエ



木組みより、人組み。

現場監督 長田晃二

——現場監督は、設計者の図面から実際に製作出来るレベルの詳細図を書き起こし、形状や仕上がりを指示し、工程や費用を管理しながら完成まで現場をまとめるのが仕事です。そんな仕事の中でも、特に心掛けていることが、「人の組みかた」です。有名な宮大工の言葉にもありますが、「良い仕事をするためには、木組みより人組み。」現場での職人の関係づくりがとても重要となります。各職人の技術はもちろんですが、人間性や相性などをしっかりと把握した上でその現場に最も適した人選を行う。これは家づくりにとって最も重要なことのひとつだと思っています。工程とコスト管理、職人の決定で、仕事の7割は終わっているといつても過言ではありません。残りの3割は進める力。この現場でも、木工事が非常に多いため信頼できる大工を中心に行き場が統率されています。各部をよりきれいに仕上げるために、50枚以上もの詳細な図面を描きながら、職人に指示していきますが、それでも現場は自然相手。想定外のことは起こります。そんなときでも、意思疎通の出来ている現場ではその一つひとつをよい形で解決することが出来ます。そんなチーム作りや、職人の力が120%發揮される環境作りには決まつた答えも無く、その方法は永遠の課題です。しかし、この部分がよい家をつくる上で重要なことは事実。今後も、よい家をつくるための最高のチームづくりを心掛けていきたいと思います。



やつぱり、難しい仕事ほど燃えてきます。

棟梁瀬戸正規

——この現場は大工の仕事が非常に多い現場。通常2ヶ月ほどで仕上がるのですが、ここは3ヶ月工程です。木の仕上げが多く、外壁や内壁には、道南杉という道産材を多く貼っています。フォレスタの現場ではシンプルで高度な納まりも多いのですが、大工としても、やっぱり求められるものが難しい課題であるほど燃えています。そもそもつくるのが好きなんですね。お施主さんが直接手に触れる部分も多いので、より「安全で暮らしやすく」を心掛けています。お施主さんと直接会う機会は少ないので、たまに現場へ来て、嬉しさを確認している姿を見るとさらに気が引き締まります。



道路側から敷地を見る。車路も完成し、外構や内装も大詰め。7月の引渡しに向け仕上げ作業が続けます。



山側から見た建物2階部分。森の中にいるようなリビング空間。手前の敷地は入居後畠に。



2階主寝室のテラスには絶景の癒し空間。



山側から建物中央の2層部分を見る。敷地の高低差に合わせるように建物も平屋部分へと続く。



森の中の家づくりは、木々を残しながらの施工。

 フォレスタの家 www.forestajp.com

FORESTA

フォレスタの家

検索

「円山の家」「片蔭の家」他 現場レポート随時更新中!

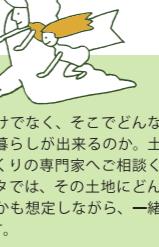
7/4・5・11・12 10:00-17:00 内容が変更となる場合がございます。
詳しくはお問い合わせください

リヨクエイ
緑蔭の家 オープンハウス開催!

株式会社フォレスタ 〒064-0801 札幌市中央区南1条西20丁目1-25 OWLビル5F Tel. 011-643-5586 Fax. 011-215-8165 Email. info@forestajp.com

しきちのちしき vol.1

ちょっと小話。
ずっと一緒に連れ添う相手を外見だけで決めますか？恐らく多くの人は、その内面を知った上で決めるはず…。
土地も同じです。ずっと一緒に暮らす土地の、大きさや価格、地域（立地）など目に見える検討をしていきます。

土地をお探しの方へ、サポート開始!
「サイト」で理想の土地を手に入れよう

START!
SITE
www.forestajp.com/site
「サイト」

エントリー（無料）
詳しくはWEBへ！

